

○発表事項5

サクラの街路樹の再整備と応急対応

- ・定例記者会見資料5をご覧ください。
- ・市内各所のサクラの街路樹につきましては、まちの緑化につながるだけでなく、毎年開花の時期には市民や観光客の目も楽しませてくれます。しかしながら、荒天時の倒木や歩道上の根上りによる通行障害など、管理上の課題も抱えています。
- ・そこで、令和4年9月から令和5年1月に市内のサクラが街路樹となっている10路線、309本を対象に樹木診断を行い、不健全と判定されたサクラ68本につきましては、令和5年度から順次路線ごとに植替えによる再整備を実施していくこととしていました。
- ・そのような中、令和5年2月に、市道0017、西海子小路におきまして、不健全判定されたサクラが強風により倒木したことから、市民の安全確保のため、予定していた再整備よりも前に応急対応が必要と判断し、樹木について、伐採又は枝打ちを実施します。
- ・なお、西海子小路以外の8路線につきましても、同様な対応が必要と判断し、市議会6月定例会に補正予算を提出し、地域住民との合意形成を図りながら、応急対応を実施していきます。
- ・応急対応完了後、順次再整備についても進めてまいります。